



TOUR DE HOKKAIDO

ツール・ド・北海道2012の概要について

1 ツール・ド・北海道

1987年10月に日本最初のステージレースとしてツール・ド・北海道大会が開催されから今回で26回目を迎えました。

第11回大会からは、国際自転車競技連合（UCI）の公認大会として承認され、国際大会としても16回目を迎え、いまや日本有数のステージレースになっております。

また、海外からも多数のチームが参加を希望する定評ある大会となっており、いわば「ツール・ド・フランス」の日本版です。

競技は、1チーム5人のチーム成績と各個人の成績そして両方を争うステージレースであり、海外、国内の各チームの選手は、団体優勝を狙うのは勿論、チームのエースに個人総合時間賞を獲得させようと様々な作戦でレースを展開します。

また、年々参加者が増えている一般市民レースも同時開催し、幼児から大人まで幅広く参加を募り、地域の活性化を図るとともに、この大会を盛り上げて行きます。

2 大会概要と日程

今年の「ツール・ド・北海道2012」は、道北・道央地域を中心に9月15日（土）から17日（月・祝）までの3日間、開催します。

過去の道北コースは、これまでも7回開催しておりますが、前回は第23回大会（2009年9月9日～13日までの5日間）で、3年振りの開催となります。

大会期間中、3ステージを設けて各競技を行います。今年も3ステージ全てロードレースを行います。

初日は、旭川市（春光台公園）において開会式を行い、終了後、第1ステージ、同場所から当麻町（役場前）までの約1



2011大会

59Kmのロードレースがスタートします。

翌日の第2ステージは、当麻町（役場前）から美瑛町（丸山公園）まで約159Km、そしてロード最終日の第3ステージは、美瑛町（丸山公園）からスタートし、芦別、赤平、滝川等を経て、石狩市から札幌市に入りモエレ沼公園までの約198Kmでゴールし、全ての日程を終えます。

また、競技終了後、最終表彰式もモエレ沼公園特設会場において行われます。

関係自治体は22市町村となり、総走行距離は約516Kmになる見込みです。

以下、各競技の詳細日程は、次のとおりです。

■ 開会式

9月15日（土）9時00分～9時20分

旭川市「春光台公園特設会場」

■ 各ステージの概要

- 第1ステージ（ロードレース 約159Km）～9月15日（土）
旭川市（S春光台公園）～ 当麻町（F当麻町役場）
- 第2ステージ（ロードレース 約159Km）～9月16日（日）
当麻町（S当麻町役場）～ 美瑛町（F丸山公園）
- 第3ステージ（ロードレース 約198Km）～9月17日（月・祝）
美瑛町（S丸山公園）～ 札幌市（Fモエレ沼公園）

■ 市民レース

① 開催日時

9月15日（土）から17日（月・祝日）までの3日間

② 大会概要

- 9月15日（土）～個人タイムトライアル（1.2Km）
美瑛町丸山公園周辺特設コース

- 9月16日（日）～個人ロードレース
 - ・ Aコース 当麻町（S役場前）～美瑛町（F丸山公園）約107km
 - ・ Bコース 東川町（S役場前）～美瑛町（F丸山公園）約87km
 - ・ Cコース 美瑛町（S聖台公園）～美瑛町（F丸山公園）約52km

- 9月17日（月・祝）～個人クリテリウム（2.2から3.3Km）札幌市モエレ沼公園特設コースで幼児、小学生クラスも参加。

④ 参加募集期間

6月18日（月）～7月31日（火）まで

募集要領は（財）ツール・ド・北海道協会ホームページ参照

3 本大会における各ステージ（市民レース）の特徴

○ 第1ステージ

旭川市春光台公園をスタートして、道道72号線に入り、鷹栖町に抜け、江丹別峠（標高440m）を經由して幌加内町に入ります。

比較的フラットなコースで、そば畑の中を疾走し、道道48号線に入り、和寒峠（標高329m）から和寒町、剣淵町の平坦な田園地帯を走り、レークサイド桜岡を抜けてから士別市に入ります。道道61号線を登坂しながら岩尾内ダムをわたり、於鬼頭峠（標高610m）からは一気に下り、「きのこの里」愛別町、「いちごのまち」比布町の美しい田園地帯を疾走して当麻町役場前にフィニッシュします。

○ 第2ステージ

当麻町役場前をスタートして、大雪山国立公園大雪連峰に連なる丘陵地帯の道道を走り、「写真の町」東川町役場前を通過して、東神楽町から美瑛町に入ります。変化に富んだ丘をアップダウンしながら山麓地帯の町道を登り、「ビルケの森」を抜け白金温泉郷に入ります。白金温泉から今ステージ最高峰でもっとも過酷な十勝岳を登坂し、吹上温泉（標高1,045m）を通過してから一気に下り坂になり、富良野盆地の平坦部につながる上富良野町に入り、再び美瑛の丘を巡りながら美瑛町丸山公園にフィニッシュします。

○ 第3ステージ

美瑛町丸山公園をスタートして、国道237号を横断してパッチワークの丘を巡り、ラベンダーの香りが漂う中富良野町の山麓地帯を走り、尾根を越えてから国道38号線に入り、芦別市、赤平市と空知川沿いに旧炭坑街の平坦地を走り抜け、交通の要衝である砂川市、滝川市に抜け、空知川、石狩川を渡って新十津川町に入ります。新十津川町からは、国道451号線の丘陵地帯を疾走して、当別町の「道民の森」と青山ダム湖を抜けて、山岳地帯に入り、

日本海を望む夕日の美しい石狩市厚田に入ります。そのまま海岸線の丘を疾走して今ステージ最長の「石狩河口橋」をわたり、生振地区に抜けてから、国道337号線、道道112号線を経由して札幌市モエレ沼公園にフィニッシュします。



○ 市民ロードレース

今年の市民ロードレースは、ツール・ド・北海道2012の第2ステージの一部をショートカットしたコースを3コースに分けて設定しております。

Aコースの107Kmは、第2ステージと同じ感覚で競技を楽しむことができます。

また、B(87Km)、Cコース(52Km)もそれぞれのクラスにあった距離を設定しており無理なく多くの市民の方が参加できるようにしております。

■ その他

- 参加チームは、いまのところ海外、国内登録(学生チームを含む。)合計20チーム、100名の選手が予定されています。

問い合わせ先

札幌市中央区北5条西6丁目第2道通ビル5階

財団法人ツール・ド・北海道協会

TEL011-222-5922・FAX011-232-4604



この大会は、競輪の補助金を受けて開催いたします。

<http://ringring-keirin.jp>